施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.117

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	IJU テラス（蔵人館）	住　所	栃木市万町 340-7
建築年度	明治元年（築年数 155 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	53.17 ㎡	耐用年数	17 年
敷地面積	1,147.09 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	地域政策課
利用状況	R4 年度利用件数　　12 件　　利用人数 29 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	558,235	547,163	475,916	678,284	
歳　　入(B)	546,000	208,000	180,000	252,000	
コスト(A)-(B)	12,235	339,163	295,916	426,284	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H29	改修後の予定使用年数	30 年
大規模改修内容	宿泊施設としての改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・本市における生活体験を通して移住を促進し、地域の活性化を図るための施設であることから、長期営繕計画等を立てて適正に管理し、施設の長寿命化を図る。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.118

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	IJU テラス（見世蔵）/付属建物含	住　所	栃木市万町 340-7
建築年度	安政 3 年（築年数 167 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	77.87 ㎡	耐用年数	20 年
敷地面積	1,147.09 ㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	地域政策課
利用状況	・日光珈琲が飲食店を運営 ・年間 504,000 円（5 年契約 H30.4.1～R5.3.31） ・R5.6. 17 より Sotto deli が飲食店を運営（R5.4.3～5 年契約）		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	504,000	504,000	504,000	504,000	
コスト(A)-(B)	-504,000	-504,000	-504,000	-504,000	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H29	改修後の予定使用年数	30 年
大規模改修内容	飲食店としての改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・移住体験施設と一体的に活用していく施設であることから、長期営繕計画を立てて適正に管理し、施設の長寿命化を図る。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.119

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 62 見世蔵（賃貸借施設）	住　所	栃木市嘉右衛門町 32
建築年度	明治期年（築年数 111 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	76.88 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・公募により運営事業者を選定し、飲食店、物販店、シェアオフィス、事務所が入居する「KAEMONBASE]として令和４年２月５日にオープンした。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	226,842,000	69,104,976	103,644,112	12,805,374	
歳　　入(B)	0	0	858,400	2,417,603	
コスト(A)-(B)	226,842,000	69,104,976	102,785,712	10,387,771	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H30～R2	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.120

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 64 主屋（賃貸借施設）	住　所	栃木市嘉右衛門町 32
建築年度	明治元年（築年数 155 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	138.00 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・公募により運営事業者を選定し、飲食店、物販店、シェアオフィス、事務所が入居する「KAEMONBASE]として令和４年２月５日にオープンした。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H30～R2	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.121

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 63 袖蔵（賃貸借施設）	住　所	栃木市嘉右衛門町 32
建築年度	文久 2 年（築年数 161 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	47.65 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・公募により運営事業者を選定し、飲食店、物販店、シェアオフィス、事務所が入居する「KAEMONBASE]として令和４年２月５日にオープンした。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H30～R2	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.122

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 65 主屋（ガイダンスセンター）	住　所	栃木市嘉右衛門町 29-3､31
建築年度	明治元年（築年数 155 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	156.38 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・ガイダンスセンターとして令和３年７月２９日にオープンした。 ・施設の管理運営は NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会に委託している。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	H30～R2	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	Ａ

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.123

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 66 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 32
建築年度	明治 10 年（築年数 146 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	124.00 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.124

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 67 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 32
建築年度	明治 6 年（築年数 150 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	133.09 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.125

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 68 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 36
建築年度	昭和 22 年（築年数 76 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	338.59 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.126

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 69 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 395-3
建築年度	昭和７年（築年数 91 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	285.01 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.127

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 70 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 394-2
建築年度	明治 35 年（築年数 121 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	245.94 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.128

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 71 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 392-5
建築年度	昭和 14 年（築年数 84 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	115.65 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.129

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 72 主屋	住　所	栃木市嘉右衛門町 29-4､392-5
建築年度	明治 33 年（築年数 123 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	89.02 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.130

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　建-嘉 73 土蔵	住　所	栃木市嘉右衛門町 29-3
建築年度	明治 20 年（築年数 136 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	66.24 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・施設内の建物のほとんどが、危険なほど腐朽しており、公開していない。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R6 以降	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画を踏まえ、修理する建物の優先順位を検討し、優先順位の高い建物から大規模改修を行う。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、整備・保存活用を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・特定建築物（伝統的建造物）であり、修理保存する必要がある。
・老朽化が著しいため、早急な対応が必要である。本格修理の検討だけではなく、当面の応急対策を検討する必要がある。
・併せて民間活力の導入などを検討する必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.131

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　屋外トイレ（ガイダンスセンター）	住　所	栃木市嘉右衛門町 29-3
建築年度	令和 2 年（築年数 3 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	57.83 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・ガイダンスセンターの開館と同日、令和３年７月２９日にオープンした。 ・施設の管理運営は NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会に委託している。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R32 頃	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.132

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	嘉右衛門町伝建地区拠点施設　交流館	住　所	栃木市嘉右衛門町 29-3
建築年度	令和４年（築年数１年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	235.31 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	5,977.84 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	蔵の街課
利用状況	・栃木市嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき整備を行っている。 ・会議やイベント会場など、観光やまちづくり活動を支援する施設として、令和４年５月２１日に交流館としてオープンした。 ・施設の管理運営はNPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会に委託している。		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
歳　　入(B)	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	No.119 に含む	
コスト(A)-(B)	0.0	0.0	0.0	0.0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R34 頃	改修後の予定使用年数	長期
大規模改修内容	・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・H29 年度に策定（R3 年度改訂）した嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、保存活用を行う。 ・長期的に利用する施設として、適正管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・大通りや巴波川地区との連携を図り、観光客の増加など、施設の有効活用を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.133

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	渡良瀬遊水地ハートランド城	住　所	栃木市藤岡町藤岡 1218-1
建築年度	平成 6 年（築年数 29 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	739.96 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	5,883.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	渡良瀬遊水地課
利用状況	・平成 29 年度の改修工事を経て、平成 30 年 4 月 1 日に開館。 ・研修室（2 階約 80.5 ㎡）50 件 2,293 人 15,075 円		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	3,097,561	2,474,431	2,629,092	5,787,142	
歳　　入(B)	190,360	181,062	129,454	185,087	
コスト(A)-(B)	2,907,201	2,293,369	2,499,638	5,602,055	

３．施設の状態

点検・診断結果	設備に関しては、特に大きな問題はありません。		
大規模改修年度	令和 4 年度	改修後の予定使用年数	30 年
大規模改修内容	高圧受電設備更新工事		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・長期的に利用する施設として、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

令和 4 年度に高圧受電設備更新工事を実施したが、今後も部分的な改修が必要となる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.134

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	倭町小江戸ひろば　南蔵	住　所	栃木市倭町 14-1
建築年度	平成 22 年（築年数 13 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	115.93 ㎡	耐用年数	20 年
敷地面積	1,395.57 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	観光案内所利用状況 ・観光案内所　・会議室１回　・イベント広場７回		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	770,855	1,244,468	1,862,539	1,647,992	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	770,855	1,244,468	1,862,539	1,647,992	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R3、4	改修後の予定使用年数	10 年
大規模改修内容	空調設備改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

・修繕箇所が増えつつある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.135

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	倭町小江戸ひろば　北蔵	住　所	栃木市倭町 14-2
建築年度	明治後期年（築年数 111 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	285.76 ㎡	耐用年数	20 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	【テナント料】 ・50,000 円／月×12 ヶ月×１テナント＝600,000 円（日向野幸子） ・50,000 円／月×12 ヶ月×１テナント＝600,000 円（栃木おやこ劇場）		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	1,080,000	1,080,000	608,064	1,200,000	
コスト(A)-(B)	-1,080,000	-1,080,000	-608,064	-1,200,000	

３．施設の状態

点検・診断結果	黒板塀の反り、塗装の剝がれ等、修繕が必要。 店舗入り口のタイル剝がれ多数、歩行に危険性。 外壁漆喰浮きが有り修繕が必要。 外部木製建具全般に調整、塗装剝がれ有。		
大規模改修年度	R14 ごろ	改修後の予定使用年数	15 年
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	B

５．課題

・老朽化により、修繕箇所が年々増加傾向にある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.136

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	とちぎ山車会館	住　所	栃木市万町 3-23
建築年度	平成 6 年（築年数 29 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	959.59 ㎡	耐用年数	41 年
敷地面積	3,135.18 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・入館者総数 11，364 人（うち、有料入館者数 8，195 人） ・入館料合計 3,248,650 円		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	10,582,675	13,388,297	8,124,993	11,672,042	
歳　　入(B)	4,918,460	1,871,450	1,920,850	3,248,650	
コスト(A)-(B)	5,664,215	11,516,847	6,204,143	8,423,392	

３．施設の状態

点検・診断結果	H7 年の建物であり、設備に経年による劣化がみられる。特に、関東電気保安協会の資料によると外灯系統の絶縁不良や高圧幹線の劣化を指摘されており、修理が望ましい。 建物東側のカーテンウォール上部屋根からはシーリングの劣化によると思われる漏水がみられるため、修繕が望ましい。（今回対象外）。		
大規模改修年度	R5	改修後の予定使用年数	10 年
大規模改修内容	空調設備改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・老朽化により、修繕箇所が年々増加傾向にある。
・空調設備が老朽化により故障し、改修が急務である。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.137

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	とちぎ蔵の街観光館　見世蔵	住　所	栃木市万町 4-1
建築年度	明治 38 年（築年数 118 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	111.66 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	825.40 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・蔵座敷 33 組 344 人 ・上記貸し部屋の他、１階部分は物産店として利用		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	5,982,925	6,095,989	
歳　　入(B)	0	0	4,177,527	4,375,519	
コスト(A)-(B)	0	0	1,805,398	1,720,470	

３．施設の状態

点検・診断結果	誘導灯は改善されています。しかし、非常用照明設備はバッテリーの容量不足か不良によりほとんどが点灯しないため早急な対処を要する。 ２階渡り廊下のレバーハンドルについても早めに対処とする。（今回対象外）。		
大規模改修年度	R8	改修後の予定使用年数	15 年
大規模改修内容	軒樋応急修理工事（R3） 大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行うとともに、施設が老朽化しており大規模な改修を要するため、改修のための調査・設計を検討する。
進　捗　状　況	C

５．課題

・施設の老朽化が著しく、修繕箇所が増加している。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.138

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	とちぎ蔵の街観光館　交流館	住　所	栃木市万町 4-1
建築年度	平成 10 年（築年数 25 年）	構造・階数	RC 造・2 階
延床面積	262.62 ㎡	耐用年数	39 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・１階部分は雑貨屋として利用		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	7,016,504	7,605,675	0	0	
歳　　入(B)	1,487,719	4,843,072	0	0	
コスト(A)-(B)	5,528,785	2,762,603	0	0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	未定	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	未定		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

・2 階部分（旧多目的ホール）の活用方法について、関係団体との調整が必要。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.139

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	とちぎ蔵の街観光館　北蔵	住　所	栃木市万町 4-1
建築年度	明治 30 年（築年数 126 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	307.58 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・1 階飲食店　・2 階テレワーク施設（ベビカム）		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	

３．施設の状態

点検・診断結果	非常用照明設備はバッテリーの容量不足か不良によりほとんどが点灯しないため早急な対処を要する。		
大規模改修年度	R8	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	雨漏り箇所防水工事		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.140

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	とちぎ蔵の街観光館　南蔵	住　所	栃木市万町 4-1
建築年度	明治 30 年（築年数 126 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	214.23 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・1 階飲食店　・2 階雑貨屋		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R8	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	雨漏り箇所防水工事		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	C

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.141

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	観光情報物産館（コエド市場）	住　所	栃木市倭町 13-2
建築年度	昭和 40 年（築年数 58 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	978.00 ㎡	耐用年数	39 年
敷地面積	350.00 ㎡（うち借地面積　350.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・利用者数 63,956 人　・小江戸ブランド販売数 2,272 点		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	6,347,048	5,886,144	5,702,608	6,623,991	
歳　　入(B)	0	0	0	599,353	
コスト(A)-(B)	6,347,048	5,886,144	5,702,608	6,024,638	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	R14 年	改修後の予定使用年数	20 年
大規模改修内容	電気、空調設備工事		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.142

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	倭町（蔵の街第１）駐車場/付属建物含	住　所	栃木市倭町 13-1
建築年度	平成 11 年（築年数 24 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	8.54 ㎡	耐用年数	20 年
敷地面積	1,845.40 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・普通自動車 20,830 台（基本 30 分 100 円）		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	605,097	3,205,470	3,504,291	3,760,000	
歳　　入(B)	3,157,750	2,329,900	3,051,427	3,159,302	
コスト(A)-(B)	-2,552,653	875,570	452,864	600,698	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	未定	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	未定		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・今後も活用していく施設であることから、市内にある観光施設の現状等を踏まえ、適切な管理を行う。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

・現在、特になし

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.143

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	横山郷土館/付属建物含	住　所	栃木市入舟町 2-16
建築年度	明治 32 年（築年数 124 年）	構造・階数	W 造・2 階
延床面積	634.89 ㎡	耐用年数	-年
敷地面積	1,648.25 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	無
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・5,185 人 【参考】令和 3 年度 4,583 人、令和 2 年度 3,507 人、令和元年度 5,349 人、平成 30 年度 11,260 人、 平成 29 年度 9,351 人、平成 28 年度 8,400 人、平成 27 年度 4,044 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	10,428,073	19,748,289	10,075,844	27,141,040	
歳　　入(B)	1,197,800	4,854,848	1,535,254	1,614,541	
コスト(A)-(B)	9,230,273	14,893,441	8,540,590	25,526,499	

３．施設の状態

点検・診断結果	台風 19 号(20191012)による改善がなされてました。(一部改修工事中)。		
大規模改修年度	R2～R7	改修後の予定使用年数	30 年
大規模改修内容	・石蔵屋根瓦葺き替工事 ・店舗棟屋根瓦葺き替工事 ・住宅棟雨漏り箇所防水工事 ・洋館外壁塗り替工事 ・雨戸、手摺等腐朽部修理工事　等		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・国登録有形文化財であることから、栃木市歴史的風致向上計画のもと、適正な管理を行っていく。
進　捗　状　況	B

５．課題

・文化財であるため、改修方法が限定されており、コストがかかる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.144

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	かかしの里　センターハウス	住　所	栃木市大平町西山田 1771-3
建築年度	昭和 57 年（築年数 41 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	440.52 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	51,659.00 ㎡（うち借地面積　2,788.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・観光客入込数 1,970 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	5,680,631	6,214,911	4,382,266	5,595,580	
歳　　入(B)	977,924	763,088	676,713	774,498	
コスト(A)-(B)	4,702,707	5,451,823	3,705,553	4,821,082	

３．施設の状態

点検・診断結果	擁壁にクラック・ずれ・浮き及び破損、水抜穴閉塞が多数あるため修繕が必要。 非常用照明及び照明器具の点灯不良が多数あるため修繕が必要。 防水コンセント及びスイッチプレート、コンセントプレートが破損しているため修繕が必要。 敷地コンクリート柵が破損、転落の意恐れがあるため早急な修繕が必要。		
大規模改修年度	R14 年	改修後の予定使用年数	30 年
大規模改修内容	大規模改修		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・大平地域の観光拠点のひとつとして、今後も活用していく施設であることから、適正な維持管理を行い長寿命化を図る。
進　捗　状　況	C

５．課題

・エアコン、雨漏りの修繕が必要である。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.145

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	かかしの里　バーベキュー施設／便所/付属建物含	住　所	栃木市大平町西山田 2280
建築年度	平成 8 年（築年数 27 年）	構造・階数	RC 造・1 階
延床面積	96.89 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・バーベキュー194 卓 1,096 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	515,430	271,518	342,424	115,570	
歳　　入(B)	478,740	188,152	128,710	223,370	
コスト(A)-(B)	36,690	83,366	213,714	-107,800	

３．施設の状態

点検・診断結果	浄化槽保守点検 異常なし。		
大規模改修年度	R14 年	改修後の予定使用年数	10 年
大規模改修内容	施設及び浄化槽の修繕		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・大平地域の観光拠点のひとつとして、今後も活用していく施設であることから、適正な維持管理を行い長寿命化を図る。
進　捗　状　況	D

５．課題

・バーベキュー施設（鉄板の歪み、椅子の腐食等）の修繕が必要である。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.146

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	栃木市観光交流館	住　所	栃木市河合町 1-2
建築年度	令和 2 年（築年数 3 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	208.29 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	411.07 ㎡（うち借地面積　411.07 ㎡）	耐震性	有
区域区分	市街化区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	観光振興課
利用状況	・来館者数 43,293 人 ・イベント利用 10 回　・物販利用 18 回		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	8,885,894	7,158,664	
歳　　入(B)	0	0	250,015	518,702	
コスト(A)-(B)	0	0	8,635,879	6,639,962	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容	なし		

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・長期的に活用していく施設として、適正な維持管理を行い、長寿命化を図る。
進　捗　状　況	A

５．課題

・現在、特になし。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.147

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	いわふねフルーツパークセンター	住　所	栃木市岩舟町下津原 1572-1
建築年度	平成 17 年（築年数 18 年）	構造・階数	S 造・1 階
延床面積	768.70 ㎡	耐用年数	34 年
敷地面積	4,507.00 ㎡（うち借地面積　0.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画		所管課	農業振興課
利用状況	・利用人数（レジ通過者数） 農産物直売所 155,211 人、ジェラート・軽飲食販売 26,174 人 弁当・惣菜販売 42,617 人、計 224,002 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	7,812,505	3,581,478	3,515,745	4,954,522	
歳　　入(B)	270,272,335	334,405,192	6,643,402	3,958,168	
コスト(A)-(B)	-262,459,830	-330,823,714	-3,127,657	996,354	

３．施設の状態

点検・診断結果	点灯不良な非常用照明が数か所あるため、早急に修繕が必要。 ブラインドボックス見切材は剥離しており落下する危険性があるため、修繕が必要。 排煙窓手動開閉装置前に陳列棚があるため、陳列棚の移動が必要。（火災時の開閉不可のため）。 換気扇グリルがずれているため、修繕が必要。		
大規模改修年度	実施予定なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	その他
方　　針	・経営健全化への取り組みに合わせ、事業の継続性を見据えた民間への譲渡などを含め、将来のあるべき姿について検討する。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

・各加工施設の加工機器の経年劣化が進んでいる。営業施設のため、緊急な修繕等になる。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.148

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	出流ふれあいの森　管理棟/付属建物含	住　所	栃木市出流町 417
建築年度	平成 6 年（築年数 29 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	531.66 ㎡	耐用年数	22 年
敷地面積	34,906.20 ㎡(うち借地面積　34,886.70 ㎡)	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農林整備課
利用状況	・全体入込者 13,550 人 コテージ（大型）114 人、コテージ（小型）163 人、オートキャンプ場 1,260 人、 一般キャンプ場 632 人、バーベキュー場 749 人、スベリ台 255 人、 体験交流センター(食堂)3,964 人(風呂)0 人(研修室)0 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	8,699,139	7,355,325	6,840,643	7,528,329	
歳　　入(B)	5,875,686	3,324,266	1,914,505	3,390,000	
コスト(A)-(B)	2,823,453	4,031,059	4,926,138	4,138,329	

３．施設の状態

点検・診断結果	【要注意】非常用照明不点灯３箇所。 【不具合あり】屋根に落ち葉による排水不良箇所あり。 【不具合あり】ボイラー室排気フードに目詰まりあり。		
大規模改修年度	予定なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第一期計画期間においては存続とするが、市内に存する類似施設の現状や課題を踏まえ、施設のあり方（適正配置等）を検討する。
進　捗　状　況	Ｂ

５．課題

・建物自体は頑強であり、目立った不具合は生じていない。もっとも、給排水設備や浄化槽等の設備については老朽化がみられることから、これらを適切に維持管理し、長寿命化を図る必要がある。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.149

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	出流ふれあいの森　旧管理棟	住　所	栃木市出流町 417
建築年度	昭和 61 年（築年数 37 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	191.29 ㎡	耐用年数	23 年
敷地面積	-㎡（うち借地面積　-㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	指定管理
防災計画	指定緊急避難場所	所管課	農林整備課
利用状況	-		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	0	0	0	0	
歳　　入(B)	0	0	0	0	
コスト(A)-(B)	0	0	0	0	

３．施設の状態

点検・診断結果			
大規模改修年度	予定なし	改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・第一期計画期間においては存続とするが、市内に存する類似施設の現状や課題を踏まえ、施設のあり方（適正配置等）を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・特になし。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.150

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	つがの里　教養施設ふるさとセンター/付属建物含	住　所	栃木市都賀町臼久保 325
建築年度	平成５年（築年数 30 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	602.54 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	20,827.30 ㎡（うち借地面積　861.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画	指定緊急避難場所・指定避難所	所管課	公園緑地課
利用状況	・利用者数計 8,783 人 【内訳】入館者数 8,717 人、研修室 7 件 66 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	7,129,112	5,848,977	4,620,036	5,433,576	
歳　　入(B)	4,884,050	1,199,674	1,231,496	1,233,809	
コスト(A)-(B)	2,245,062	4,649,303	3,388,540	4,199,767	

３．施設の状態

点検・診断結果	建物北側排水桝の蓋に固定ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄ無し（9 ヶ所）。改善が必要。 湯沸室のガス漏れ警報器が期限切れ。交換が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・公園施設長寿命化計画に基づき、適切な維持管理を行い施設の長寿命化を図る。 ・つがの里内にある 3 施設については、相互の利用促進が図れるよう、利活用方法を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

・施設の老朽化により修繕個所が増加しており、今後、効率的に修繕を行わなければならない。

施設カルテ

令和５（2023）年度

1. 施設概要

カルテ No.151

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	つがの里　体験交流館	住　所	栃木市都賀町木 2366-2
建築年度	平成 26 年（築年数 9 年）	構造・階数	W 造・1 階
延床面積	344.48 ㎡	耐用年数	24 年
敷地面積	132,800.00 ㎡（うち借地面積　34,280.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	公園緑地課
利用状況	・利用者数計 221 人 【内訳】多目的室・作業室 23 件 221 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	628,242	557,376	616,753	647,835	
歳　　入(B)	17,390	12,090	17,360	16,120	
コスト(A)-(B)	610,852	545,286	599,393	631,715	

３．施設の状態

点検・診断結果	不具合事項はありませんでした。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・公園施設長寿命化計画に基づき、適切な維持管理を行い施設の長寿命化を図る。 ・つがの里内にある 3 施設については、相互の利用促進が図れるよう、利活用方法を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題

施設カルテ

令和５（2023）年度

1.　施設概要

カルテ No.152

分　類	13 ｽﾎﾟｰﾂ・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ系施設 2 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設 1 ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ・観光施設		
施設名	つがの里　ファミリーパークプラザ/付属建物含	住　所	栃木市都賀町臼久保 197
建築年度	平成 8 年（築年数 27 年）	構造・階数	S 造・2 階
延床面積	572.80 ㎡	耐用年数	50 年
敷地面積	32,000.00 ㎡（うち借地面積　862.00 ㎡）	耐震性	有
区域区分	調整区域	運営方法	直営
防災計画		所管課	公園緑地課
利用状況	・利用者数計 737 人 【内訳】バーベキュー場 110 件 737 人、研修室 0 件 0 人		

２．維持管理費

	R1	R2	R3	R4	R5
歳　　出(A)	1,538,130	943,199	1,215,151	1,475,725	
歳　　入(B)	2,782,430	1,353,885	847,740	794,495	
コスト(A)-(B)	-1,244,300	-410,686	367,411	681,230	

３．施設の状態

点検・診断結果	湯沸室のｶﾞｽ漏れ警報器が期限切れ。（2001 年 3 月）交換が必要。		
大規模改修年度		改修後の予定使用年数	
大規模改修内容			

４．施設の方向性及び目標

方　向　性	存続
方　　針	・公園施設長寿命化計画に基づき、適切な維持管理を行い施設の長寿命化を図る。 ・つがの里内にある 3 施設については、相互の利用促進が図れるよう、利活用方法を検討する。
進　捗　状　況	B

５．課題